(2) 生涯を通じた男女の健康支援

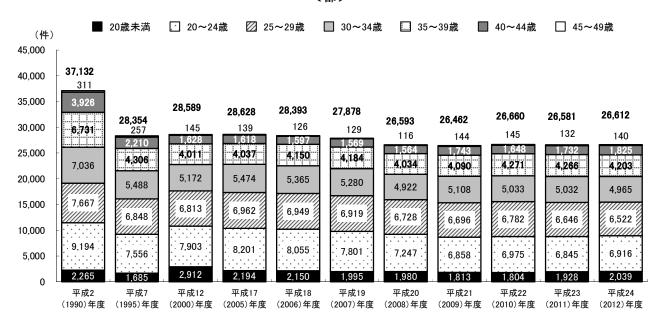
Ⅳ-4 妊娠・出産・避妊

1. 人工妊娠中絶件数の推移

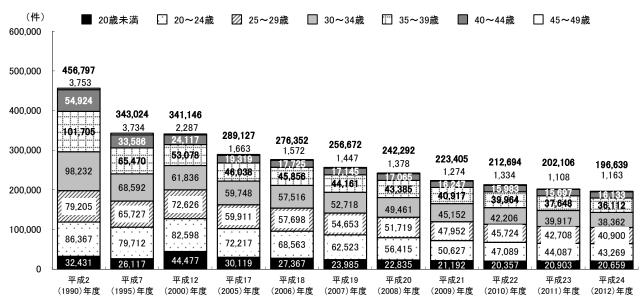
人工妊娠中絶件数は、都はほぼ横ばい、全国では減少傾向にある。平成24(2012)年度は、都では26,612件、全国では196,639件となっている。

図表Ⅳ-4-1 人工妊娠中絶件数の推移(都・全国)

<都>



<全国>



注 1: 平成 22 (2010) 年度は、東日本大震災の影響により、福島県の相双保健福祉事務所管轄内の市町村が含まれていない。 注 2: 総数には 50歳以上と年齢不詳の者を含む。

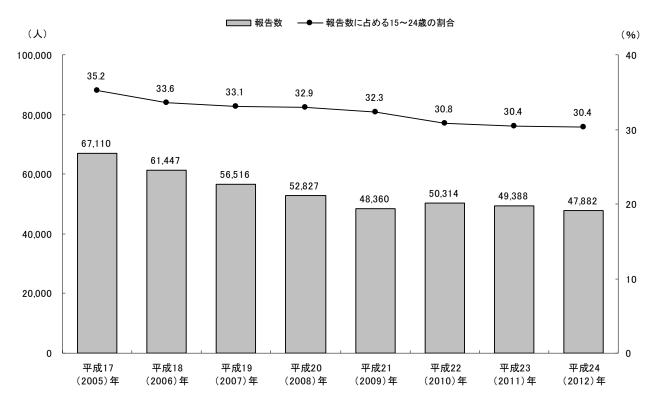
資料:厚生労働省「平成24年衛生行政報告例」

2. 性感染症報告数と 15~24 歳の割合の推移

性感染症(性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症)の報告数は減少傾向にあるが、15~24歳の若年層が全体の約3割を占めている。

図表Ⅳ-4-2 性感染症報告数と 15~24 歳の割合の推移(全国)

く性感染症>



注1: ここでは、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の4感染症を合わせて、「性感染症」という。

注2: 平成24 (2012) 年は平成25 (2013) 年4月現在の概数である。

資料:厚生労働省「感染症発生動向調査」(平成25年)